



令和6年度 全クラスだより12月号 友愛保育園

たんぽぽ組

朝晩は寒くなり、冬の訪れを感じます。寒くても戸外へ行くのが大好きなお友だち。お散歩では色々な景色を眺めたり、シャボン玉を追いかけたり、沢山身体を動かして遊んでいます。日中の室内では靴下を履いて過ごそうと考えています。ケガ防止の為、早番遅番では履きませんのでご承知ください。

ちゅーりっぷ組

朝夕は冷え込み、だんだんと寒くなってきましたが、園庭で遊んだりお散歩に出かけたりと身体を動かして遊んでいます。お散歩ロープにつかまって長い距離を歩けるようになった子…ロープにつかまるのは楽しいけどまだちょっぴり不安定な子…と様々ですが、一生懸命歩く姿に成長を感じるのは確かです。自己主張が強くなり、思い通りにならないと泣いたり怒ったり、お友だちとのトラブルはありますが、そこから学ぶことも沢山あります。お友だちと一緒に遊ぶ、食べる、絵本を見る…何かを一緒にやる事が楽しくなっているようです。

もも組

外の水道を使った遊びに夢中です。砂山を作った後に「川も作りたい」と水道へ行き、バケツやジョウロに水を入れてはせっせと砂場まで運ぶもも組さんです。他にも「お茶屋さんです」と泥水を作り、麦茶をふるまってくれる子もいました。水があることで遊びの幅が広がっています。楽しくて服が濡れてしまう事もありますが、「寒いから」「濡れていたら嫌」と言って、自分で気付いて着替える姿に、担任は成長を感じています。

さくら組

粘土遊びのお供として、粘土ばさみを用意しました。この粘土ばさみ、粘土は切れるけど手は切れにくいというのはさみなので、はさみの練習には最適です。もうお家でははさみを使っている！という子もこれは楽しいようで、みんなでちょきちょきと粘土を細かく切る事を楽しんでいます。遊びの中で楽しくははさみの練習が出来るようにしたいです。クリスマス製作でもはさみを使ってみようと考えますので、出来上がりをお楽しみに。

すみれ組

最近のすみれ組では廃材遊びが盛り上がっています。空箱はもちろん、梱包紙や卵パックまで色々な種類が在庫されています。初めは「この箱かわいい。欲しい」と言っていたのですが、今では「これロボットの目に使えそう」「ここにラップ芯使いたい」と目的を持って材料を探し出すようになりました。部屋のコーナーもメルちゃんを片付けて廃材コーナーへと変えました。廃材遊びを通して自分の思いを形にする力がつくといいです。

ゆい組

朝、登園してきてゆい組の保育室に入る時に、元気な笑顔で「おはよう！」と言ってくれるお子さんが何人かいます。こちら元気をもらえる瞬間です。「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」と挨拶はいくつかありますが、どれもコミュニケーションを円滑にしてくれるものです。大人のこちらの方が挨拶の大切さを教えられる気がします。友達に助けってもらったり友達とケンカになった時に「ありがとう」「ごめんね」が自然と言えると小学校生活も笑顔で過ごせそうですね